

癌化学療法輸液約束処方 末梢性T細胞リンパ腫

癌種 末梢性T細胞リンパ腫
レジメン名 PTCL1:イストダックス

薬品名(商品名)	一般名	略号	標準投与量	投与経路	投薬期間	1クール期間
イストダックス	ロミデプシン		14 mg/m ²	div	DAY 1, 8, 15	28日間

< DAY 1, 8, 15 >

- div ① NS 50ml + グラニセトロン 1A / 15min
 ② NS 500ml + イストダックス mg / 4hr ☆過量充填注意
 ③ NS 50ml / 全開

【調整方法】☆過量充填注意！

- ① 1v/専用溶解液2.2ml で溶解 → 5mg/ml となる。
- ② 泡立てないように円を描くように混和(振り混ぜないこと)
- ③ 必要量を生食500ml に混注。

【減量・休薬基準】

Grade4の血液毒性
Grade3の非血液毒性
QTc ≥ 500ms

【相互作用】☆CYP3A4により代謝される。QTc延長注意！

- ・CYP3A4阻害剤:アゾール系真菌剤、クラリスロマイシン等
- ・リファンピシン
- ・抗不整脈剤:アミオダロン、ジソピラミド、プロカインアミド等
- ・QT延長を起こす薬剤:クラリスロマイシン、オンダンセトロン等
- ☆アロキシ:QT延長作用あり併用注意
- ☆アプレピタント:CYP3A4阻害作用あり併用注意
- ☆ステロイド剤:CYP3A4誘導作用あり併用注意
- ※メトクロプラミドは併用可。

2019.8.9作成